

スマイリング Smiling

思いをカタチに とみに創る 笑顔の学校



こんな横山っ子になってほしい！

- 夢に向かって努力する子ども
- 判断力のある子ども
- ルールを守る子
- 人との関わり方

こんな東郷っ子になってほしい！

- 自立
- 思いやり・優しさ
- 人とのかかわりが
好きな子ども

こんな押切っ子になってほしい！

- 相手を思いやる子ども
- 自分の気持ちを言える子ども
- コミュニケーションができる子
- チャレンジする子

各小学校ではこのような意見のほか、様々な思いが語られました。

第2回学校運営協議会開催

熟議の
テーマ

「どんな三川っ子になってほしいか」

今年度2回目となる学校運営協議会が開かれました。今回の協議会は、小学校区ごとに学校の日程にあわせての開催でした。

協議会委員には、子どもたちの様子（授業参観・学校生活の状況）を見ていただきながら給食の試食を行っていただきました。

協議会では、3校とも「どんな〇〇っ子になってほしいか」のテーマで熟議を行いました。委員の方々より活発な発言が続き、今後の活動につながる有意義な時間

を過ごすことができました。

第3回の協議会は2月25日の開催予定となっております。

のびのびと成長
する三川の子ども

smiling

熟議を次のように進めました

① それぞれの思いを付箋に書く

「どんな（横山・東郷・押切）っ子になってほしいか」のテーマで、その思いを付箋に一人ひとりが何枚も記入しました。視点は、学力や人間性・社会性、地域との関わりや学校・家庭での生活など自由に書いてもらいました。



② 付箋を見せながらそれぞれの思いを共有

グループ内で自分の思いを発表していただきました。中央に置かれた用紙に何枚もの付箋が貼られました。委員の年代が違っても同じ思いのものもあり、また、今後を見据えた思いなども語られました。



③ 項目を分類してラベリング

用紙に貼られた付箋を見ながら、同じような思いをまとめて貼り直しました。そして、まとまりごとに「〇〇な子」と太ペンで記入し、グループでの思いを明記していきました。



④ グループごとに発表

グループで話し合われたことの発表が行われました。付箋が貼られた用紙をもとに、どのような話し合いが行われたかよくわかる発表でした。

第3回の協議会で3校の報告をし、さらに熟議をかさねます。



コロナ禍でも元気な子どもたちに安心

各小学校とも授業参観を行いました。コロナ禍で様々な制限がある学校生活ですが、そのなかでも三川の子どもたちは元気に授業に取り組んでいました。また、各学校における感染予防の工夫や町の配慮で水道の蛇口が自動化したことなど（蛇口に触れないでよいように）学校施設もみてまわりました。